



瑞江中学校だより

令和6年9月6日
江戸川区立瑞江中学校
第5号

オリンピックに続き、パラリンピックが開催され、本校の卒業生である辻内彩野さんの自由形銅メダル獲得など、活躍が続いています。応援しています。

夏休みが終わり、また多くの生徒が集まって過ごす学校生活が始まります。生徒によっては時間に追われ、あわただしいと感じるかもしれませんが、効率的に資質・能力を身に付けるために必要なことなので、早く集団生活慣れて楽しく過ごしてほしいと思います。

9月2日に、震災や風水害を想定した生徒の引き渡し訓練を行いました。危機に直面して引き渡しを行う場合は長時間かかることを踏まえて、近隣小学校と同一日に実施する。教室で引き渡す。保護者は土足のまま校舎内に入る。など、現実的な引き渡し方法にしました。より良い方法があれば変更も考えていきます。ご協力ありがとうございました。

さて本校では、生徒の読み解く力、自分なりの考えをもって人に伝える力などを身に付けさせる取り組みを進めています。以下は、始業式での校長講話を生徒自身が考えたり調べたりして深めるための資料です。

【講話の概要】

校長は今年8月、山梨県の甲府で行われた中学理科の先生方が、指導方法などを研究する全国大会に参加した。

その際、まだこの辺りで川遊びをする人があまりいないことを知った。

校長は昭和の終わりごろ、山梨県の甲府で友人とキャンプをした際、地元の人から「このあたりでキャンプをすることは勧められない。」と言われたことがある。歓迎されていないのかと残念に思いながらも、楽しくキャンプをして帰ったが、後にこのあたりには「地方病」と呼ばれる、人が死ぬこともある病気があったからだったと知った。

国内数か所に同じ病気があった。具体的には、水に入ると「日本住血吸虫」という寄生虫が皮膚から人の体に入り、血管の中で卵をたくさん産んで血管を詰まらせる。肝硬変を起こす。など、高い確率で死に至る病気だ、かつては「流行している土地には、娘を嫁に出すな。」というようなことも言われていたそうである。

このような病気があること自体は昔から知られていたが、この病気が寄生虫によるものだとわかったのが明治時代の1904年。

この寄生虫は人や牛、猫やネズミなどの哺乳類に寄生するが、寄生する前に必ず特定の巻貝の体内で生活することが分かり、この貝は発見者の名前から「ミヤイリガイ」と命名された。これが大正時代の1913年。

それ以来、水田の側溝などに生息し、特に水際の泥の上で生活していた「ミヤイリガイ」を絶滅させる方法で、「日本住血吸虫」による病気をなくそうとする取り組みを進めてきた。

その結果、1996年(平成8年)に山梨県で終息宣言が出され、2000年(平成12年)に九州の筑後川流域で撲滅宣言が出されている。

日本国内では、この病気にかかる人はいなくなったが、例えば千葉県内にはまだミヤイリガイは生息している。

日本国内では、「日本住血吸虫」が絶滅したものと考えられるが、海外には今も「日本住血吸虫」が存在している。グローバル化した世界には、未知のものも含め多くの感染症がある。



<瑞中生の活躍>

○バドミントン部 第63回東京都総合体育大会Cブロック予選会 (7月14日実施)

女子 シングルス 準優勝

男子 シングルス 第三位



○陸上部 第77回区民総合体育祭春季大会 (6月9日実施)

男子中学共通4×100mリレー 第7位 49秒66



○剣道部 第77回区民総合体育祭春季大会 (6月9日実施)

種目剣道 中学女子1年の部 第3位



第63回東京都中学校総合体育大会剣道大会 兼東京都中学校剣道選手権大会

(7月22日実施) 女子団体戦 出場

○美術部 江戸川区立 中学校 人物写生コンクール (8月27日実施)

金賞

金賞

銀賞

銀賞

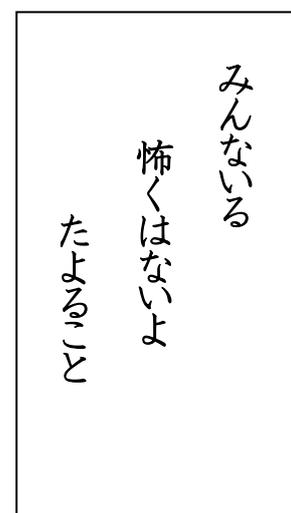
○第74回 社会を明るくする運動 標語コンクール

江戸川区桐友会会長賞

○バスケットボール部

江戸川区夏季総合体育大会 (6月30日実施)

女子 第三位



< 2年生白馬林間学校 >

2年生は7月21日（日）から2泊3日で白馬へ林間学校に行ってきました。白馬は日中は東京と変わらないくらい暑かったですが、夜になると涼しくエアコンが無くても快適に過ごすことができました。天候にも恵まれ3日間の行程を無事に終えることができました。

1日目は3つのアクティビティーに分かれ体験活動を行い、夜はキャンプファイヤーで仲間との交友を深めました。2年生の先生方が薪に火をつける際の自己紹介では、生徒も大いに盛り上がっていました。ホテルでの食事や部屋に感激している生徒も多くいて、とても満足している様子が見えました。

2日目は白馬のジャンプ競技場に行き、ジャンプ台を背に全体写真を撮りました。地上約140mの高さにあるスタートゲートを見て、驚きの声が多く上がっていました。その後は、各民宿に分かれて農作業体験を行いました。芋掘りやブルーベリー摘みなど、普段経験したことのない作業に最初は戸惑っている生徒もいましたが、徐々に慣れてきて自分から積極的に動いている生徒も多くなりました。

最終日は閉村式を行い、お世話になった民宿の方々とお別れをしました。自分の言葉で感謝の思いを伝えている生徒が多く、感動的な別れの場となりました。

3日間で、良い思い出ができ、ひと回り成長することができた林間学校となりました。

< 夏休みの様子 >

夏休み中、生徒は補習教室や部活動に積極的に取り組んでいました。補習教室では集中して各自の課題によく取り組み、部活動では暑い中でも休憩・給水をしっかりととりながら限られた時間で効率的に活動していました。

<総合防災競技大会>

8月10日(土)に瑞江第三中学校を舞台に「総合防災競技大会」が行われました。この大会は瑞江地区の中学生を対象に行われたもので、本校からは生徒会の生徒5名が参加してくれました。バケツリレーや救助放水体験など、災害の際に必要な活動を競技形式で行いました。災害の際には、地域の連携が必要となり、中学生も戦力として期待されています。今回は第1回の大会で、限られた生徒だけの参加になりましたが、来年以降はぜひ多くの生徒が参加し、防災や災害救助への意識を高めてほしいと思います。

<9月の主な予定>

- 9月 9日(月) 生徒会朝礼 学校公開始まる 学納費引き落とし日
- 11日(水) 職員会議
- 14日(土) 土曜授業 新入生保護者説明会 瑞中フェスティバル(午後)
- 18日(水) 職員研修会
- 20日(金) 生徒会役員選挙
- 25日(水) 学年会議
- 27日(金) 安全指導 水泳指導終わる

<瑞中フェスティバルについて>

9月14日(土)にPTA主催で瑞中フェスティバルが行われます。昨年度同様、当日は校庭で飲み物や軽食が販売され、いろいろなゲームコーナーも設置が予定されます。この日は土曜授業の日で、生徒は再登校のあと私服で参加できます。ただ、通学に時間のかかる生徒は、下校をせず標準服のまま参加が可能となります。先日、PTAから「瑞中フェスティバルへの参加および貴重品(財布)の取り扱いについてのお知らせ」が配布されていますので、保護者の皆様も内容を確認いただければと思います。なお、この日は新入生保護者対象の説明会があり、多くの小学生の参加も見込まれますので、生徒の皆さんには小学生のお手本となる行動をとり、おおいに楽しんでほしいと思います。